



文化博物館だより

第550号

2020年1月24日

今回の博物館だよりは、明石市制施行 100 周年記念 冬季特別展「138 億光年 宇宙の旅—驚異の美しさで迫る宇宙観測のフロンティア—」の関連イベント及び「みんなの学美場ワークショップ」の様子をお届けします。

ミュージアムエデュケーション研究会 2019 現場で活かせるみんなの学美場

「牛乳パックカメラで明石の街並みを撮ろう! (おとな編)」を開催しました! (2020 年 1 月 11 日)



牛乳パックカメラはとにかく日光が大事! 良いタイミングで陽が差し込みました。

ミュージアムエデュケーション研究会 2019「みんなの学美場」は、明石、神戸、阪神間の美術館や博物館等 12 の文化施設が連携し、ミュージアムを活用した教育の可能性について考える研究会です。

当館では「牛乳パックカメラで明石の街並みを撮ろう! (おとな編)」を開催しました。天候にも恵まれ、明石海峡大橋や天文科学館がくっきり撮影できた方もいらっしゃいました。小学校の先生も参加され、子どもたちの自由研究にどうだろうかと、児童の目線に立った意見交換が闊達に行われました。



教育現場に活かそうと質問が飛び交っていました。

ワークショップ「宇宙トートバッグを作ろう」を開催しました! (2020 年 1 月 12 日)

思い思いの宇宙を描く「宇宙トートバッグを作ろう」を開催しました。展覧会を観覧してイメージを膨らませて、いざ! 真っ暗闇のトートバッグに宇宙を描きます♪ 歯ブラシに絵の具をつけ、散らして銀河を描いたり、型を使って惑星やロケットを描いたり、手描きで星座や宇宙人を描いたり、みなさんとっても素敵な宇宙に仕上げていました。

ご参加くださりありがとうございました!



天体好きの男の子、トートバッグの持ち手にすらすらと GALAXY と書いていました。



色をたくさん使って鮮やかな宇宙を描いていた女の子、楽しそうでした♪

「星を見る会」を開催しました! (2020 年 1 月 18 日)



星のお話の様子



肉眼でも綺麗に見えました!



望遠鏡で見るとひととき綺麗でした!

天文科学館の学芸員の鈴木さんから楽しい星のお話をたっぷり聞いて、期待に胸を躍らせ、外へ♪前日には雨が降って、すっきりと晴れた夜空にたくさんの冬の星を見ることができました! とても寒い夜でしたが、天文科学館のスタッフのみなさんの丁寧で分かりやすい説明に温かな気持ちになりました♪ありがとうございました!

【関連イベント】

◆ギャラリートーク《当日自由参加》

明石市立天文科学館・館長による天体写真の解説です。

日時: 1月25日(土) 14:00~(1時間程度)

講師: 明石市立天文科学館 館長 井上 毅

明石市制施行 100 周年記念 冬季特別展

「138 億光年 宇宙の旅—驚異の美しさで迫る宇宙観測のフロンティア—」

会期: 2019 年 12 月 21 日(土) ~ 2020 年 2 月 2 日(日)

※2月2日まで無休

開館時間: 9 時 30 分 ~ 18 時 30 分 (入館は 18 時まで)

観覧料: 大人 900 円、大高生 700 円、中学生以下無料

詳しい展覧会情報は当館 HP をご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com/>



おもしろい たのしい
来て、見て、発見!
ぶんぱくGO!!